

身障いばらき

URL http://www2.odn.ne.jp/iba_sinshoukyou/

第79号 (法人化第30号)

発行者 会長 高木 昇

編 集

一般社団法人 茨城県身体障害者福祉協議会
茨城県水戸市千波町1918番地

TEL (029) 243-7010

FAX (029) 243-7018



令和4年11月11日(金)「笠間芸術の森公園」(笠間市)にて、「山の集い・銀輪の集い」を3年ぶりに開催し、秋晴れのもと公園内で歩行・走行訓練を実施しました。

目

- 事業報告「山の集い・銀輪の集い」……………2
- 事業報告「若人の集い(ポッチャ交流会)」…3
- 事業報告「ブロック会議」……………4
- 事業報告「役員研修会」……………4
- 結婚相談事業 ……………5
- 県社会福祉に関する要望書の提出 ……………5
- 令和4年度 事業活動と結果 ……………6
- 市町村だより(かすみがうら市・茨城町) ……7
- 知事表彰受賞者等 ……………8
- 賛助会員への加入・寄付等 ……………8

次

令和4年度

実施事業報告

山の集い・銀輪の集い

(茨城県委託事業)

令和4年11月11日(金)、笠間市の「笠間芸術の森公園」において、第48回身体障害者山の集い、第44回身体障害者銀輪の集いを開催しました。

令和2年度及び3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、それぞれ中止となり、今回は3年ぶりの開催です。

当日は、晴天に恵まれ朝からすばらしい秋空が広がり、日差しの下で体を動かすと汗ばむほどでした。

笠間芸術の森公園内には、イベント広場、野外コンサート広場、大型複合遊具の「あそびの杜」、そして陶製オブジェが点在する「陶の杜」などがあり、自然と伝統工芸に加えて、新しい造形美術に満ち溢れた公園です。今回の参加者は、総勢174名。イベント広場にて開会式を行い、入念に準備体操をしたのちに、車いすの走行から順次スタート。



開会式(会長あいさつ)

走行・歩行訓練のコースは、イベント広場を出発して、池のある水辺の広場を一周して戻ってくる距離約1.5km、コース内には若干の坂道などもありましたが、参加者全員、無事ゴールすることができました。

その後、秋空の下、公園内の広場にて、おいしい御弁当を皆で食べ全日程を終了。

まだコロナ禍ということもあって、例年どおりの開催内容には至りませんでした。楽しく充実した時間を過ごすことができました。



準備体操



走行訓練スタート



歩行訓練の様子



ゴール

若人の集い (青年部会)

令和4年11月20日(日)、下妻市の「下妻市立総合体育館」において、若人の集いを開催しました。今回は、「ボッチャ交流会」です。

ボッチャ競技は、すでにパラリンピックでは正式種目になっており、昨年に行われた第22回全国障害者スポーツ大会(いちご一会とちぎ大会)においても、新たに正式種目となるなど競技人口が増えている人気のスポーツです。

今回開催の「若人の集い」は、コロナ禍において令和2年度と3年度が中止になっていたため、3年ぶりの開催です。

当日は、あいにく小雨がちらつく寒い日となりましたが、競技が始まると寒さを感じさせない熱い戦いが繰り広げられました。

参加者は、選手・応援者を含め総勢76名。1チーム3人で計18チームがエントリーし、体育館内に作られた5面のコートを使って競技が進められました。ボッチャ競技が初めての初心者も次第にコツをつかみ、攻略を練った投球に一喜一憂するなど盛

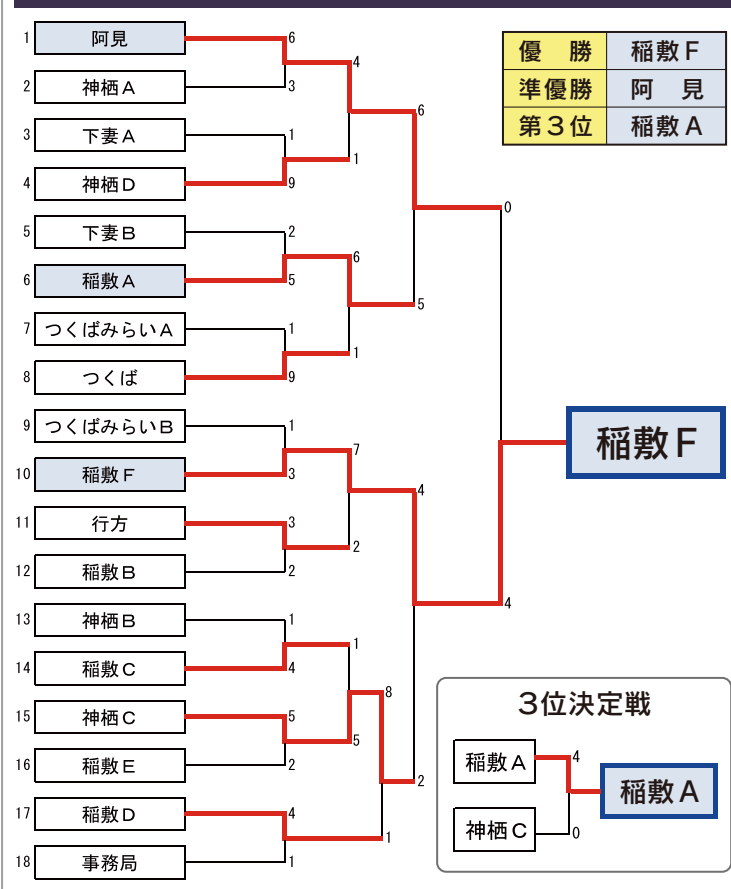
り上がる試合が展開されました。

競技結果は次のとおりです。

- 「優勝」稲敷Fチーム
- 「準優勝」阿見チーム
- 「三位」稲敷Aチーム

会場準備や競技審判などご協力を頂いた「茨城県ボッチャ協会」、「下妻市社会福祉協議会ボランティア」の皆様には、大変お世話になりました。

ボッチャ交流会 トーナメント結果



競技の様子

ブロック会議

当会議は、県内を5地区のブロックに分け、管内市町村団体の代表と事務局、そして当協議会の正・副会長をメンバーとし、開催しております。

令和4年度は、県西地区ブロックにおいて、11月30日(水)に実施することとしておりましたが、新型コロナウイルス感染者数が再び増加傾向となり、やむなく中止になりました。

なお、今回は、今までの開催状況を改めて掲載させていただきました。当会議の主な協議事項としては、①会員数の減少や役員の手不足、②新規会員の確保、③多くの会員が参加しやすい行事の企画などがあり、それぞれの団体が抱えている課題等について意見交換が行われてきました。

コロナ禍において、計画どおりに事業が実施できないなど厳しい状況が続いておりますが、これらの課題は、団体活動の衰退、さらには存続にも関わるものであり、当会議を通じ共通認識を図りながら継続した対応が強く望まれます。

○ブロック会議開催状況

年度	実施期日	対象地区	開催場所	主な協議事項等
平成25年度	8/21(水)	県央	県総合福祉会館	●会員数の減少について
平成26年度	8/22(金)	県北	県北県民センター	●会員・若手会員の確保について
平成27年度	8/21(金)	鹿行	銚田市社会福祉協議会	●市町村や社協などによる助成について
平成28年度	8/24(水)	県南	牛久市中央生涯学習センター	●事務局の体制について
	11/29(火)	県西	下妻市役所内	●事務局運営上の課題について
平成30年度	9/4(火)	県央	県総合福祉会館	●福祉バスの利活用状況について
令和元年度	12/5(木)	県北・鹿行	県総合福祉会館	●特色ある取組み事業について
令和3年度	12/8(水)	県南	県総合福祉会館	●地域活動などについて

役員研修会

当研修会は、市町村障害者福祉団体の運営の円滑化と組織強化のため、団体のリーダーを担っている役員の方々が研修会を通じて相互の交流を深め、更なる資質の向上を図るために実施しております。

例年、銚田市の「いこいの村湖沼」において、各市町村団体の役員のほか、茨城県、県社会福祉協議会、障害福祉団体の代表者の方々と交え開催してまいりましたが、コロナ禍にて、令和2年度及び3年度は中止となっております。

令和4年度は、研修会の内容や規模を縮小検討し、12月13日(火)に、セキシヨウ・ウエルビディング福祉会館において、「講演」のみ実施する予定で準備を進めておりました。しかし、新型コロナウイルス感染者数が再び増加傾向となり、今年度もやむなく中止になってしまいました。コロナ禍において、3年にわ



令和元年度 役員研修会の様子

たり中止となっており、ぜひとも来年度は、会員相互の交流が深められる研修会が開催できればと期待します。

なお、今回は、過去の研修会の様子や講演内容等について改めて掲載させていただきます。

○過去開催の役員研修会 講演内容一覧

年度	講演内容	担当講師
平成25年度	バリアフリーの現状と取り組み：陸運、バス等 障害者の権利擁護について	関東運輸局交通環境部 茨城県保健福祉部障害福祉課
平成26年度	二七電話詐欺被害防止対策について 高齢者に起こりやすい事故の予防と手当を学ぶ	茨城県警察本部 二七電話対策室 日本赤十字社 茨城県支部
平成27年度	障害者旅行論について－歴史と現状－ 全国障害者スポーツ大会茨城大会に向けての取り組み	流通経済大学 社会学部 茨城県保健福祉部障害福祉課
平成28年度	障害者にやさしい福祉のまちづくり 全国障害者スポーツ大会いわて大会に参加して	茨城大学 工学部 都市システム工学科 茨城県障害者スポーツ・文化協会
平成29年度	薬の正しい飲み方・使い方 全国障害者スポーツ大会えひめ大会に参加して	茨城県薬剤師会 茨城県保健福祉部障害福祉課
平成30年度	心臓血管外科医に学ぶ：心臓と血管の病気 笑いのヨガで元気になろう：誰でもできる笑いの健康法	茨城県立中央病院 神栖市及び鹿嶋市
令和元年度	大雨、台風と気象情報の利用について 二七電話詐欺の現状と対策について	水戸気象台 茨城県警察本部 二七電話対策室

結婚相談事業

(茨城県委託事業)

当協議会では、県からの委託事業として、身体障害者を対象に「結婚相談事業」を実施しております。

この事業は、身体に障害がある方々が、よき配偶者に恵まれ幸せな家庭生活が営まれるよう、登録制による出会いの機会を提供すると共に、結婚に関する各種相談を行っております。

令和4年度は、6月に「日曜交流会」を実施することができました。しかし、9月に予定していた「関東甲信越静岡ブロック合同『友愛の集い』」は、新型コロナウイルス感染症の影響で残念ながら中止になってしまいました。

このような中、今年度、当会員の中から2組の方々がご結婚されました。
末永い幸せを心よりお祈りいたします。



県社会福祉に関する要望書の提出について

令和4年12月9日(金)、県庁福祉部長室において、「令和5年度県社会福祉に関する要望書」の提出式が行われました。

式には、茨城県社会福祉予算対策委員会 前島委員長、荻津副委員長、そして茨城県社会福祉協議会 竹之内会長の3名が出席されました。

飯塚福祉部長ほか幹部職員同席のもと要望書を提出し、その後、意見交換が行われました。

当協議会からは、①セキショウ・ウエルビーイング福祉会館(茨城県総合福祉会館)コミュニティホールへのアクセスロード部分の勾配緩和・改善等について、②市町村等による団体事務局の引き受けについての2項目を、それぞれ政策要望として提出しております。

なお、当該要望については、令和4年8月29日(月)水戸市内で開催された、「いばらき自民党政務調査会「保健福祉医療部会」

関係団体懇談会においても、県政要望としての意見交換が行われております。



飯塚福祉部長に要望書を提出

令和4年度 協議会の事業活動と結果

月	日	事業名等	場所	主催者等	参加者等
4月	22日(金)	正・副会長会議(第1回)	セキョウ・ウェルビーイング福祉会館		書面協議
	27日(水)	令和3年度分 監査	同上		監事、会長
5月	10日(火)	理事会(第1回)	同上		役員
	22日(日)他	令和4年度茨城県障害者スポーツ大会	笠松運動公園他	県、県障害者スポーツ文化協会	※無観客開催
	25日(水)	令和4年度通常総会 及び 臨時理事会	セキョウ・ウェルビーイング福祉会館		30団体 (正会員34団体中)
	31日(火)	関東甲信越静岡ブロック障害者結婚相談実務担当者連絡会	静岡県静岡市		結婚相談員
6月	22日(水)	広報委員会	セキョウ・ウェルビーイング福祉会館		書面協議
	26日(日)	結婚相談事業日曜交流会(第1回)	同上	県委託事業	19名
	29日(水)	地区就労支援相談員研修会	同上		36名
7月	24日(日)	第25回ゆうあいカラオケ歌謡発表会	同上	青年部会	中止
	27日(水)	正・副会長会議(第2回)	同上		書面協議
9月	10日(土)	関東甲信越静岡ブロック合同「友愛の集い」	ホテルレイクビュー水戸	県委託事業	中止
	28日(水)	タブレット操作研修会	セキョウ・ウェルビーイング福祉会館		10名
10月	上旬	第21回ゆうあい卓球大会	—	青年部会	中止
	7日(金)	第22回全国障害者スポーツ大会派遣選手結団式	県庁9階 講堂	県、県障害者スポーツ文化協会	役員
11月	11日(金)	第48回山の集い、第44回銀輪の集い	笠間芸術の森公園	県委託事業	174名
	20日(日)	若人の集い(ポッチャ交流会)	下妻市立総合体育館	県委託事業	76名
	30日(水)	県西地区ブロック会議	常総市石下総合福祉センター		中止
12月	1日(木)	会報「身障いばらき」発行(78号)	—		2,500部発行
	1日(木)~5日(月)	ナイスハートふれあいフェスティバル ※美術展、作品販売、発表会 (いばらきTVでの動画配信 1日~26日)	ザ・ヒロワ・シティ会館	県、県障害者スポーツ文化協会	役員等
	13日(火)	役員研修会	セキョウ・ウェルビーイング福祉会館		中止
3月	8日(水)	正・副会長会議(第3回)	セキョウ・ウェルビーイング福祉会館		正・副会長
	15日(水)	理事会(第2回)	同上		役員
	15日(水)	会報「身障いばらき」発行(79号)	—		2,500部発行

今年度は、数年ぶりに開催できた事業(行事)がありました。しかし、新型コロナウイルス感染再拡大により、やむなく中止になった事業もあり、今年度も計画どおりの実施にはまだ至ることが出来ませんでした。

市町村だより

この欄では、各市町村の活動状況等を紹介しております。

「地域身体障がい者スポーツ大会に参加して」 かすみがうら市障害者福祉会

令和4年11月5日(土)、稲敷市江戸崎総合運動公園体育館で「令和4年度地域身体障がい者スポーツ大会」が、本市、稲敷市、取手市、つくばみらい市、牛久市、美浦村、龍ヶ崎市、阿見町の8市町村により開催されました。

本市からは3人の選手が4種目の競技に参加し、熱戦の結果、総合で準優勝という成績を収めることができました。

選手として活躍した中島氏は、「準優勝をもらえて本当に嬉しい。これを契機に参加者が増え、これを契機に期待を募らせながら喜びを語ってくれました。」



準優勝表彰



フライングディスク



輪投げ競技

ひまわり会 ポッチャ交流会 茨城町身体障害者福祉協議会

令和4年11月16日(水)、茨城町中央公民館において、「ポッチャ交流会」を実施しました。この交流会は、スポーツを通じて会員及び地域との交流を深めると共に、障がい者スポーツの普及啓発を目的に行いました。

当日は、会員と町のボランティア団体、高齢者クラブから計50名の参加者がありました。多くの参加者は、ポッチャ競技が初めてということもあり、県ポッチャ協会に講師の派遣を要請し、ルール説明や進行の助言をいただきながらリーグ戦を行いました。

的に着実にボールを近付けるチーム、相手のボールを弾き出すチーム等戦略は様々。限られた球数で勝負するため、メンバーが一丸となった取り組み、会員からは「楽しかった。またポッチャをやりたい。」との声が多数あり、大盛況のうちには終わりました。



交流会の様子



集合写真

知事表彰受章 おめでとーございます

令和4年10月19日(水)、ザ・ヒロサワ・シティ会館で開催された、「第72回茨城県社会福祉大会」において、村上克行氏が「社会福祉事業功労者知事表彰」を受章されました。

同氏は、茨城県身体障害者福祉協議会理事及び青年部会長、龍ヶ崎市身体障害者福祉協会副会長の職を担い、社会福祉活動への積極的な取り組みなどにより事業の推進に大きく貢献されました。この度の受章、本当におめでとーございます。



賛助会員への 加入・寄付等

当協議会の活動に賛同された方々からご寄付をいただきました。

また、県共同募金会様からは、会報『身障いばらき』発行のための「配分金」を、茨城県遊技業協同組合様から「善意金」、茨城新聞文化福祉事業団様から「歳末愛の募金」をいただきました。心から感謝申し上げます。

【賛助会員】

- ・ 下妻市身体障害者福祉協会
- ・ 茨城町身体障害者福祉協議会
- ・ 境町身体障害者福祉協議会
- ・ つくば市身体障害者福祉協議会
- ・ (株)高木総合保険センター様
(常陸太田市)

【配分金】

- ・ (社福)茨城県共同募金会様

【善意金】

- ・ 茨城県遊技業協同組合様

【歳末愛の募金】

- ・ (公財)茨城新聞文化福祉事業団様

ジパング倶楽部 特別会員制度

JR東日本が行っている身体障害者を対象としたもので一般会員より年会費が安いなど利便な制度です。

■会員特典

JRの窓口で障害者手帳を提示して購入した乗車券が片道・往復・連続乗車券のいずれかで201km以上利用する場合、2〜3割引で特急券、グリーン券等を購入できます。

■加入資格

身体障害者手帳を所持する満60歳以上の男性及び55歳以上の女性

■年会費

1,400円(入会金は無料)
常陽銀行及びゆうちょ銀行の指定口座への振り込みも可能です。

■加入申し込み

- ・ 当協議会事務局
☎ 029-1243-7010

編集後記

国内で新型コロナウイルス感染が初めて確認されたのは、令和2年1月、それから幾度となく感染拡大の波を経験し、コロナ禍での生活も約3年が過ぎました。

今では、社会全体の流れが、コロナと共存することを前提に経済活動との両立で動いています。

コロナ禍前の日常が完全に取り戻せるのか少し不安も感じられますが、前向きな気持ちで日々を送ることが大切と考えます。

そして、来月から新年度。緑芽吹く季節と共に、何事にも気持ち新たに取り組んでいきたいと思うところです。

(S・O)

